

## 春日井市の地域包括ケアに関連する主な取組の現状

## 医療

**在宅医療連携システムの導入**

在宅医療に取り組む医療機関相互が患者情報を共有する情報ネットワークシステムの運用を支援。

**在宅医療サポートセンター事業**

春日井市医師会が相談窓口を設置し、地域住民及び在宅医療関係者等からの在宅医療に関する相談に応じる。また、在宅医療に参入する医師を確保するため、訪問診療導入研修の実施や、地域住民に対して在宅医療に関する普及啓発講習会を実施する予定。(平成27年度から29年度)

## 介護

**施設・居住系サービスの整備目標(市全体)**

サービスの種類	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H37年度
特別養護老人ホーム	770人				→
介護老人保健施設	511人				→
介護付き有料老人ホーム	443人			→	763人
認知症高齢者グループホーム	252人	→	270人	306人	450人
小規模特別養護老人ホーム	174人	→	203人	261人	493人

**地域密着型サービスの日常生活圏域別整備計画(高蔵寺及び坂下地区)**

サービスの種類	圏域名	H27年度	H28年度	H29年度
小規模多機能型居宅介護または 看護小規模多機能型居宅介護		—	2か所	1か所
認知症高齢者グループホーム		—	1か所	—
小規模特別養護老人ホーム		—	—	1か所

## 予防

**通所型介護予防事業**

要介護状態になることを防ぐため、高齢者に対して、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上等の知識や自己管理法を提供。

**出張セミナー**

高齢者の健康を維持するため、地域の団体からの依頼により、運動・認知症予防等の講座を実施。

**地域ふれあい健康教室**

心身機能の低下により生じる閉じこもりや、孤立感等の社会的障害からの回復または予防を図るための講話、軽易な運動及び創作活動を地域で実施。

## 生活支援

**生活支援ホームヘルプサービス**

日常生活を営むのに何らかの支障がある高齢者を支援するため、介護保険給付とは別にホームヘルプサービスを実施。

**配食サービス利用助成**

自ら食事の準備が困難なひとり暮らし高齢者などの健康の増進と自立した食生活を支援するため、安否確認を兼ねた配食サービスを利用する際の経費の一部を助成。

**さわやか収集**

ひとり暮らしの要介護等認定者等に対して、家庭ごみの排出を支援するため、分別されたごみを玄関先で収集。

**移動販売事業**

市と観光コンベンション協会、事業者などが連携して移動販売事業を実施。  
石尾台地区：火曜日、金曜日

## 住まい

**高齢者賃貸住宅住み替え助成**

賃貸住宅の2階以上に居住し、日常生活に支障がある高齢者の生活を容易にするため、1階やエレベーター付き住宅への住み替えに伴う費用の一部を助成。

**住宅流通促進事業**

高蔵寺ニュータウンの戸建エリアを中心に空き家の流通促進を図り、魅力ある居住環境の創造を図るため、春日井市、春日井商工会議所、独立行政法人都市再生機構等により、「高蔵寺ニュータウン住宅流通促進協議会」を設立し、空き家の実態調査や住宅診断及びリフォームの補助等の実施や、空き家流通システムの構築について検討。

## その他

**高蔵寺ニュータウンの未来プランを策定**

高蔵寺ニュータウンが「いつまでも安心して快適に住むことができるまち」であり続けるために、実現性が高いプロジェクトと夢と希望を抱くことができる展望を併せ持つ計画として、高蔵寺ニュータウンの未来プラン(仮称 高蔵寺リ・ニュータウン計画)を平成27年度に策定する。

**高齢者・学生交流**

中部大生と高齢者が「お見合い」をした上で、学生が高齢者宅にホームステイする試みが平成25年9月から実施されている。また、高蔵寺ニュータウン内の空き家を学生寮として活用し、中部大生と高齢者が身近に暮らす町づくりも構想中。

**シニア大学**

中部大学において、シニアの方々に明るく前向きなセカンドライフづくりの一助とするために再学習の機会を提供。また、知的で健康的な生活力を身につけ、地域であてにされるシニアリーダーとなる人材を養成。